

障害福祉事業所の自主製品販売会 「相鉄沿線駅前マルシェ」を開催します！

横浜市内の障害福祉事業所では、利用者が製作したパンや焼き菓子をはじめ、布製品や革小物等の様々な自主製品の製作や販売を行っています。この取り組みを通じ、利用者の一般就労等に向けたスキルの向上や、工賃の向上を目指しています。横浜市においても、様々な関係機関や企業と連携しながら、販売会の開催支援等を行い、障害福祉事業所の受注を推進しています。

今回、相模鉄道株式会社・株式会社相鉄ビルマネジメントの協力のもと、旭・泉・瀬谷・保土ヶ谷の4区の障害者自立支援協議会(※)が連携し、相鉄線の4駅で10月23日(月)～27日(金)に販売会を行います。

昨年度は、たくさんのお客様にお越しいただき、大盛況の販売会となりました。

これを機会に、販売会等で一層の連携を図っていきます。ぜひ、皆様お立ち寄りください。

◆日時 10月23日(月)～27日(金) 11時～14時(旭区のみ15時まで)

◆開催場所・販売予定品

○【ジョイナステラス二俣川 100周年サークル広場(旭区)】

販売予定品：パン、焼き菓子、コーヒー、プリン、ドライ野菜、ドライフルーツ、
織物・布・毛糸・ビーズ製品、刺し子、エコクラフト、手作り石けん・ノートなど

○【緑園都市駅前(泉区)】

販売予定品：焼き菓子、食品、ドライフルーツ、コーヒー、手芸品、木工・革製品など

○【瀬谷駅前(瀬谷区)】

販売予定品：ドライ野菜、ドライフルーツ、コーヒー、パン、焼き菓子、アクセサリ雑貨、
キラキラたわし、刺し子ふきん、木工品など

○【星川駅1階広場(保土ヶ谷区)】

販売予定品：パン、ピザ、焼き菓子、梅干し、とうふ、かりんとう、レトルトカレー、
コーヒー、陶器、ビーズ・クラフト・布・木工・革製品など

※障害者自立支援協議会とは

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づき設置されており、障害のある方がそれぞれの地域で安心した生活が送れるように、障害者施設や行政、当事者が連携し、地域課題の解決にむけた活動を行っています。



昨年の販売会の様子

裏面あり

横浜市内の障害者施設への発注をお待ちしています

横浜市では、市内の障害福祉事業所の共同受注を推進するため、企業・団体の皆様からのご依頼を、障害者施設にコーディネートする「わーくる(よこはま障害者共同受注総合センター)」を設置し、運営を行っています。

市内 600 以上の障害者施設の多くでは、障害のある方たちが、企業・団体や行政から様々なニーズに応え、商品の製造・販売や軽作業等に携わって働いています。

「この仕事は頼めるかな?」というご相談から承りますので、お気軽にご連絡ください!

発注いただいている作業の例

- ① 印刷(名刺・チラシ等の印刷)
- ② 点字・点訳
- ③ 軽作業(文書や資料等の封入作業、部品の組立、袋詰め、製品の検品等)
- ④ 事務作業(データ入力・テープ起こし等)
- ⑤ 外作業(ビルや公園等での清掃・花壇の手入れ・ポスティング等)
- ⑥ 自主製品販売(布製品、紙・革工芸品等、パンやクッキー等の食品)
- ⑦ イベント出店や企業内での昼食販売等(布製品、紙・革工芸品等、パンやクッキー等の食品)

【よこはま障害者共同受注総合センター わーくる お問合せ先】
(運営法人:社会福祉法人横浜市社会福祉協議会)

(横浜市中区桜木町1-1 横浜市健康福祉総合センター9階)
TEL:045-306-9910 FAX:045-306-9911
E-mail:juchuu@yokohamashakyo.jp
HP:https://www.yokohama-juchuu.jp/



マスコットキャラクター
「じゅちゅうくん」

お問合せ先

(横浜市の障害者施設の発注について)

健康福祉局障害自立支援課長 今井 智子 045-671-4130

(「相鉄沿線駅前マルシェ」の販売について)

旭 区	地域自立支援協議会	担当: NPO 法人カプカプ 鈴木 045-953-6666
泉 区	障害福祉自立支援協議会	担当: NPO 法人いずみの輪 和輪工房 宮地 045-410-6228
瀬谷区	障害者地域自立支援協議会	担当: NPO 法人でっかいそら 望月 045-442-3861
保土ヶ谷区	地域自立支援協議会	担当: NPO 法人ほどがやカルガモの会 武藤 045-342-0433